




SONIX CO., LTD.

SONIX R&D REPORT

2015 年 6 月 30 日

HTML5, ELECTRON

株式会社ソニックス 本社 R&D グループ



| レポート概要 | |
|------------|---|
| R&D テーマ・目的 | <p>様々な業務システムにおける最新の Web 技術（HTML5, Node.js）の活用機会検討における技術調査。</p> <p>本レポートでは、HTML5、Node.js を活用したクロスプラットフォームのデスクトップアプリケーション開発フレームワーク「Electron」を試用した結果を報告。</p> |
| 技術キーワード | HTML5、Node.js、デスクトップアプリケーション、クロスプラットフォーム、Electron |
| 本レポート対象者 | 開発担当者、HTML5 導入検討に携わる企画担当者 |

Electron でクロスプラットフォームのデスクトップアプリを作る

Electron(旧 Atom Shell)は、Web 技術を使って、クロスプラットフォームのデスクトップアプリを作るためのフレームワークです。

元々は [Atom editor](#) を開発するために作られたフレームワークで、最近では [Slack](#) のクライアントアプリや、[Visual Studio Code](#) も Electron で実装されています。

この記事では Electron を使った、Todo アプリの作り方を説明します。

Electron の特徴

Electron には以下のような特徴があります。

- Web 技術
- HTML, CSS, Javascript(node.js)を使ってアプリを開発することができる。
- node.js の豊富なライブラリを活用できる。
- オープンソース
- Electron はオープンソースとして公開されていて、GitHub がメンテナンスしている。
- クロスプラットフォーム
- Mac, Windows, Linux 向けにビルドできる。

Electron のインストール

npm で electron をインストールします。

```
# Install the `electron` command globally
$ npm install electron-prebuilt -g
...

$ electron -v
v0.26.1
```

Todo アプリ作成

今回は簡単に作成するため、Backbone.js のサンプルプロジェクトの **Todo アプリ** のソースコードを流用します。

このアプリの全てのソースコードは [Github](#) で公開しています。

Todo アプリのプロジェクトは以下の構造になっています。

```
todos
├── package.json
├── main.js
├── index.html
├── lib
│   └── todos.js
├── images
│   └── destroy.png
├── stylesheets
│   └── todos.css
```

package.json のフォーマットは node.js のモジュールと同じです。main フィールドにアプリの起動スクリプトを指定します。dependencies フィールドには依存するライブラリを記述します。

```
# package.json

{
  "name": "todos",
  "version": "0.1.0",
  "main": "main.js",
  "dependencies": {
    "jquery": "2.1.4",
    "underscore": "1.8.3",
    "backbone": "1.2.0",
    "backbone.localstorage": "1.1.16"
  }
}
```

main.js ではウィンドウを作成し、システムイベントを処理します。今回は [Quick Start](#) のソースコードをそのまま使いました。

```
# main.js

var app = require('app'); // Module to control application life.
var BrowserWindow = require('browser-window'); // Module to create native browser window.
```

```

// Report crashes to our server.
require('crash-reporter').start();

// Keep a global reference of the window object, if you don't, the window will
// be closed automatically when the javascript object is GCed.
var mainWindow = null;

// Quit when all windows are closed.
app.on('window-all-closed', function() {
  if (process.platform !== 'darwin')
    app.quit();
});

// This method will be called when Electron has done everything
// initialization and ready for creating browser windows.
app.on('ready', function() {
  // Create the browser window.
  mainWindow = new BrowserWindow({width: 570, height: 600});

  // and load the index.html of the app.
  mainWindow.loadUrl('file://' + __dirname + '/index.html');

  // Open the devtools.
  mainWindow.openDevTools();

  // Emitted when the window is closed.
  mainWindow.on('closed', function() {
    // Dereference the window object, usually you would store windows
    // in an array if your app supports multi windows, this is the time
    // when you should delete the corresponding element.
    mainWindow = null;
  });
});

```

index.html は表示する Web ページです。script タグで lib/todos.js を読み込むようになっています。

```

# index.html
<!DOCTYPE html>
<html lang="en">

<head>
  <meta charset="utf-8">
  <title>Todos</title>
  <link rel="stylesheet" href="stylesheets/todos.css"/>
</head>

<body>
  ...
  <script src="lib/todos.js"></script>
  ...
</body>
</html>

```

lib/todos.js には Todo アプリのメインロジックを記述します。backbone.js Todos のソースコードとほとんど同じですが、require で Node モジュールを読み込んでいるところが異なります。

```
# lib/todos.js

var $ = require('jquery')
var _ = require('underscore')
var Backbone = require('backbone')
Backbone.LocalStorage = require('backbone.localStorage')

// Load the application once the DOM is ready, using `jQuery.ready`:
$(function(){

  // Todo Model
  // -----

  // Our basic Todo model has `title`, `order`, and `done` attributes.
  var Todo = Backbone.Model.extend({

...

```

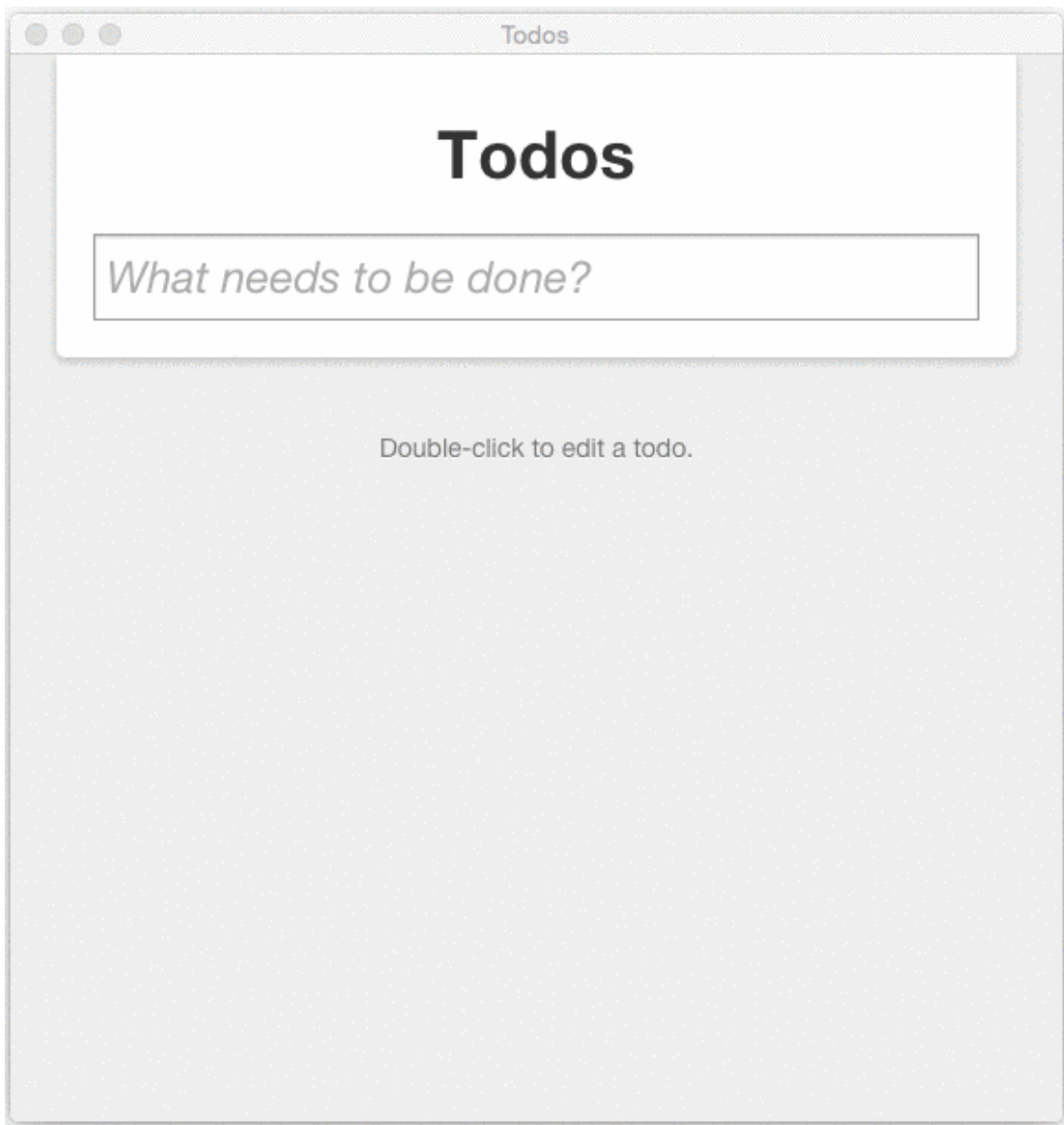
アプリの実行

最初に package.json に記述した依存ライブラリをインストールします。

```
$ cd todos
$ npm install
```

electron コマンドでアプリを実行します。引数にはプロジェクトのディレクトリを指定します。

```
$ electron .
```



上記の画面が表示されれば成功です。

アプリの配布

Mac 向けに配布する

1. [Electron](#) のリリースページから `electron-v0.26.1-darwin-x64.zip` をダウンロードします。2. `todo` アプリケーションのディレクトリを `Electron.app/Contents/Resources/app` にコピーします。

```
$ cd todos
$ cp -r . ~/Downloads/electron-v0.26.1-darwin-x64/Electron.app/Contents/Resources/app
```

3. アプリケーション名を Todos.app にリネームします

```
$ mv ~/Downloads/electron-v0.26.1-darwin-x64/Electron.app ~/Downloads/electron-v0.26.1-darwin-x64/Todos.app
```

4. 作成した Todos.app を配布します。

Windows 向けに配布する

1. [Electron](#) のリリースページから `electron-v0.26.1-win32-x64.zip` をダウンロードします。(配布対象の OS のアーキテクチャに合わせる) 2. `todo` アプリケーションのディレクトリを `electron/resources/app` にコピーします。

```
$ cd todos
$ cp -r . ~/Downloads/electron-v0.26.1-win32-x64/resources/app
```

3. アプリケーション名を `todos.exe` にリネームします

```
$ mv ~/Downloads/electron-v0.26.1-win32-x64/electron.exe ~/Downloads/electron-v0.26.1-win32-x64/todos.exe
```

4. `electron` のディレクトリ名をリネームして zip 化します

```
$ cd ~/Downloads/
$ mv electron-v0.26.1-win32-x64 todos
$ zip -r todos todos
```

5. 作成された `todos.zip` を配布します

ソースコードを隠して配布したい場合

ソースコードを隠したい場合は、[asar](#) で圧縮してから配布します。詳しくは[こちら](#)を参照してください。

まとめ

今回は、最新の Web 技術を活用した開発フレームワーク「Electron」を調査・試用しました。実際に使った感想として、ビルドの時間も比較的短く効率的に開発ができました。今回は十分な説明ができませんが、Electron を活用することにより、Web アプリでは出来ないこと(ファイル操作、Shell コマンド実行、通知、ネイティブメニュー等)も実現できます。Electron の開発も活発に進んでいる様子なので、今後も注目です。

参考

- [Quick start](#)
- [Application packaging](#)
- [Electron でアプリケーションを作ってみよう](#)